

さきたま学講座

— 郷土と文化 —

定員 100名 時間 13:30~15:30 受講料 5,000円 (全10回)

申込締切日 4/30 ※各回ごとの申込みも可能です。その場合は、1回700円の受講料となります。

私たちは埼玉県に住みながら、埼玉のことは知らずに暮らしているのではないのでしょうか。明治以降、圧倒的な欧米文化優勢のなかで、アジアを軽視し、日本文化をよく知らないばかりか、足元の自分たちが住む町にすら無関心で過ごしてきたといえそうです。埼玉県人として、埼玉の歴史や文化について深く知ることは、この土地で暮らす智恵や愉しみを増すことになるのではないのでしょうか。ことに、一昨年から、団塊の世代の方の定年退職が始まり、第2の人生の出発にあたって、地域に根ざして生きるためにも、郷土を知り、郷土を愛することは必要不可欠なことと思われまます。

以上のことを考慮に入れながら開講した講座「郷土と文化」も、今年度で3年目になります。とくに今年度から、さらに深く広く、本格的に埼玉の郷土と文化に取り組むべく、「教養講座」を「さきたま学講座」と改称し、再出発することになりました。秩父神社と夜祭り、小鹿野歌舞伎、岩槻城や岩槻人形、日本初の帝王切開施術者のことなど、多岐にわたる郷土と文化についての講演を予定しておりますので、ふるってご参加ください。

講座内容

コーディネーター 長谷川 啓

| | 日程 | テーマ | 講師 |
|-----|---------------|---------------------|-------------------------|
| 第一回 | 2009年5月 9日(土) | 「小栗判官」と将門・義経伝説 | 大内 建彦 (城西大学准教授) |
| 第二回 | 6月13日(土) | 川越学事始め | 大野 政巳 (川越市立博物館副館長) |
| 第三回 | 7月11日(土) | 地域で支える小鹿野歌舞伎 | 山本 正実 (小鹿野町社会教育課副課長) |
| 第四回 | 9月12日(土) | 岩槻城を考える | 大村 進 (さいたま市文化財保護課審議会委員) |
| 第五回 | 10月10日(土) | 利根川と文学 | 村椿 四朗 (詩人) |
| 第六回 | 11月 7日(土) | 秩父神社と夜祭り | 園田 実 (秩父神社宮司) |
| 第七回 | 12月12日(土) | 岩槻人形づくりの文化 | 矢作 恒良 (矢作人形代表取締役社長) |
| 第八回 | 2010年1月 9日(土) | 農民詩人・渋谷貞輔の苦悩 | 大和田 茂 (都立工芸高等学校教諭) |
| 第九回 | 2月13日(土) | 澁澤龍彦の文学世界 | 立石 伯 (法政大学教授) |
| 第十回 | 3月13日(土) | 日本で最初の帝王切開施術者・伊古田純道 | 千嶋 壽 (郷土史家) |



お問い合わせ先

城西大学 生涯教育センター

〒350-0295 埼玉県坂戸市けやき台1-1

TEL.049-271-7795 FAX.049-271-7981 E-mail:extension@stf.josai.ac.jp 受付時間 9:30~16:30(11:30~12:30を除く)

女性学講座

— 女たちが読む「源氏物語」 —

定員 50名

時間 13:30~15:30

受講料 2,500円 (全5回)

申込締切日 9/19 ※各回ごとの申込みも可能です。その場合は、1回700円の受講料となります。

昨年は源氏物語千年紀にあたり、日本国中、たいへん沸き立ちました。周知のように「源氏物語」は、平安時代中期に紫式部によって紡ぎ出された長編の物語で、光源氏を中心に王朝文化最盛期における宮廷貴族の生活が描かれています。

今年度は、遅ればせながら、この最も有名かつ大作である古典文学に挑戦することにしました。といっても、あらゆる角度から研究され語られている源氏物語そのものではなく、日本の作家によって現代語訳されている作品をフェミニズム/ジェンダーの視点から読み解いていくところみです。

日本の近現代小説家による現代語訳には、谷崎潤一郎訳のような男性作家のものもありますが、ここでは、与謝野晶子・円地文子・瀬戸内寂聴・田辺聖子・林真理子など、明治から現代までの女性作家の作品を取り上げ、各時代・各個性による読みのあり方を検討してみたいと考えています。講師陣はすべて女性たち、しかも古典文学研究家ではなく、近現代文学研究家たちによる、まさに女たちが読む源氏物語の世界をお届けします。

第1回目は、近代文学研究者として高名な渡邊澄子氏を講師にお招きし、光源氏を中心とした源氏物語の全体的なお話、そもそも源氏物語とは何ぞやについて語っていただき、2回目からは、光源氏をとりまくさまざまな女性像を追究していく予定です。

フェミニズム/ジェンダーの視点によると源氏物語の世界はいかに見えてくるか、光源氏をめぐる女たちがどのように見えてくるか。どうぞ、ご期待ください。

講座内容

コーディネーター 長谷川 啓

| | 日程 | テーマ | 講師 |
|-----|---------------|------------|-------------------|
| 第一回 | 2009年9月26日(土) | 与謝野晶子の源氏物語 | 渡邊澄子 (大東文化大学名誉教授) |
| 第二回 | 10月17日(土) | 瀬戸内寂聴の源氏物語 | 小林裕子 (城西大学講師) |
| 第三回 | 10月24日(土) | 田辺聖子の源氏物語 | 沼田真里 (法政大学学術研究員) |
| 第四回 | 11月14日(土) | 林真理子の源氏物語 | 矢澤美佐紀 (城西大学講師) |
| 第五回 | 11月21日(土) | 円地文子の源氏物語 | 長谷川啓 (城西短期大学教授) |



お問い合わせ先

城西大学 生涯教育センター

〒350-0295 埼玉県坂戸市けやき台1-1

TEL.049-271-7795 FAX.049-271-7981 E-mail:extension@stf.josai.ac.jp 受付時間 9:30~16:30(11:30~12:30を除く)